科目名			担当教員	
人権と福祉			元村　智明	
科目コード	単位数	スクーリング単位	履修方法	配当年次
AH1049	1	1	S（講義）	1 年以上
生成 AI 利用レベル		試験（スクーリング含む）　：　C		

※この科目の会場スクーリングは隔年開講予定です。2026 年度は開講しません（次回開講は 2027 年度）。
※オンデマンド・スクーリングは 2026 年度も開講予定です。

科目の概要

■科目の内容

人権や福祉という言葉（用語）は、比較的世の中で語られ、聞かされ、その大切さは、多くの人々が認めるところです。特に福祉系学部・学科では、人権は重要なキーワードであり、社会福祉実践の根源には、《人権》があり、人権の具体的形態の一つに《福祉》があるといえましょう。

そこで、このスクーリングでは、《人権と福祉》という枠組みで、社会福祉学を学ぶ方々―社会福祉専門職を目指すか否かを一切問わず、社会福祉の本質を考究する入口・手掛かりとして、人権と福祉的諸課題とを関連しながら講義します。また併せて、それへの感想等について、受講者がゆっくりと考える場となればと考えております。

■到達目標

１）人権と福祉についての関心を深め、今後の学びのための基礎知識を説明することができる。
２）人権と福祉の理念や教育に関する歴史および視点と方法に関わる内容について説明できる。
３）生涯学習の視点からの社会を取り巻く状況の変化、社会的な要請等について論じることができる。

■学位授与の方針（ディプロマポリシー）との関連

とくに「人と社会の理解力」「俯瞰的な分析力」を身につけてほしい。

■教科書・参考図書

【教科書】

教科書は使用しません。スクーリング時に資料を配付します。

【参考図書】

スクーリング時に、適宜紹介します。

■講義内容

回数	テーマ	内容
1	「人権」と「福祉」（社会福祉）について考える	「人権」と「福祉」（社会福祉）について、その関係性について自らの問題として考えてみます。
2	人権について歴史の中で考える	世界の人権と日本の周辺地域や民族問題のなかで人権について考えます。

3	社会福祉における人権	世界人権宣言、日本国憲法について確認します。また、その人権や権利を擁護することについて考えます。
4	社会福祉の対象（者）と人権	社会福祉の対象（者）として日本における貧困問題と高齢者・子どもの人権について考えてみます。
5	障がいと人権	障がいと人権について考えてみます。また、上記内容について自ら考え、少人数で話し合います。（オンデマンドの場合は、ワークを行います。）
6	女性と人権	女性の社会的位置や女性の仕事、家制度について考えてみます。また、上記内容について自ら考え、少人数で話し合います。（オンデマンドの場合は、ワークを行います。）
7	人権と社会福祉の新しい展開	ノーマリゼーションやバリアフリー、ユニバーサルデザイン、ソーシャルインクルージョンなどについて取り上げます。また、上記内容について自ら考え、少人数で話し合います。（オンデマンドの場合は、ワークを行います。）
8	自己選択と自己決定の権利保障と援助・支援	社会福祉のなかの自己選択と自己決定について援助・支援の関係について考えてみます。また、上記内容について自ら考え、少人数で話し合います。（オンデマンドの場合は、ワークを行います。）
9	スクーリング試験	本講義を振り返りながら、自分の考え（感想をも含め）を書いてください。

※オンデマンド・スクーリングでは、上記の講義内容と異なる場合があります。

■講義の進め方

講義では、基本用語を再確認し、配付された文献や資料を講読しながら進めます。

また、自ら考える時間や少人数で意見交換や話し合う場を設定します（オンデマンドの場合は、400 字程度のワークを行います）。

■スクーリング　評価基準

試験 100%です。試験に、自筆ノート、配付資料等一切持ち込み可とします。

■スクーリング　評価基準（オンデマンド）

ワーク 30%＋講義への参加状況およびスクーリング試験 70%です。

■スクーリング事前学習（学習時間の目安：5～10 時間）

ご自分なりの人権と福祉（社会福祉）についての考えをまとめておいてください。

■スクーリング事後学習（学習時間の目安：20～25 時間）

スクーリング時に文献紹介をしますので自ら渉猟し、授業時の資料を再読してみてください。